

2016年度(平成28年度)
重点政策



託されたばら
プロジェクト
100年
今までもこれからも
PASS THE ROSE FUKUYAMA

夢・未来 輝く福山 100周年

福山市

はじめに

本市は、2016年度（平成28年度）に市制施行100周年という大きな節目を迎えます。この節目をオール福山で喜び祝い、活力と成長力が感じられるまちづくりに取り組み、市民一人ひとりが夢と希望を持って暮らすことができる社会の実現をめざします。一方で、国の経済情勢や少子化・高齢化の進行などを背景に、本市を取り巻く環境は、依然として厳しい状況が続いています。今後は、時代の変化を予見し、スピード感を持って、柔軟に対応できる行政運営をより一層進めていくことも必要であると考えております。

このため、新年度の重点政策は、『市制施行100周年記念事業の推進』と『未来につなぐ施策～新たな成長戦略～』を主な柱としています。『市制施行100周年記念事業の推進』では、子どもから大人まで、市民全員参加のもと、「ふるさと福山」への愛着と誇りを高める中で、福山の100周年のアニバーサリーを祝う事業を展開します。『未来につなぐ施策～新たな成長戦略～』では、継続して取り組む「人口減少社会への対応」や「連携中枢都市を核とする新たな広域連携（連携中枢都市圏構想）」、「協働の更なる深化」などの施策に加え、新たに「世界に誇れる「ばらのまち福山」の実現」、「いつまでも健康に過ごせるまち」などを位置付けております。

次の100年に向け、市民のだれもが豊かさを実感でき、未来に向かって飛躍できるよう、次代を担う人づくりや地域資源を最大限に生かしたまちづくりに産学金官民など、多様な主体と連携する中で力強く進めて参ります。

<重点政策について>

重点政策は、新年度における主要な新規事業や拡充する事業などを基本に計上するものです。個別の事業期間や重点化を行う期間が終了した事業、重点政策として集中的に取り組んだ結果、一定の成果が挙がり、本市の施策として定着したものなどについては、重点政策から外れることとなります。したがって、重点政策の予算額は年度によって増減が生じます。

2016年度（平成28年度）では、24施策（前年度同数）、約61億円（対前年度比約10億円の減）を重点政策として取り組んでいくこととしています。（このほか「次代を担う人材育成」に係る国の補正予算に伴う前倒し分約26億5千万円）

2016年度（平成28年度）重点政策一覧（目次）

（単位：千円）

柱立て	施策名	分野					事業費	内訳		ページ
		教育	環境	活力	福祉	安心安全		当初予算額	再掲分	
市制施行100周年記念事業の推進				○			172,871	172,871		1
未来につなぐ施策 ～新たな成長戦略～	人口減少社会への対応			○	○		496,413	451,013	45,400	3
	連携中枢都市を核とする新たな広域連携（連携中枢都市圏構想）	○	○	○	○	○	208,917	196,867	12,050	5
	協働の更なる深化			○			154,263	66,275	87,988	7
	⑩世界に誇れる「ばらのまち福山」の実現			○			65,248	57,248	8,000	8
	福山駅周辺を中心市街地の魅力の創出			○			53,647	27,891	25,756	9
	⑩自然と環境にやさしいまち		○	○			206,057	195,436	10,621	10
	⑩いつまでも健康に過ごせるまち	○		○	○		266,342	181,902	84,440	11
	次代を担う人材育成	○				○	1,523,428	1,523,428		12
小計	9件							2,872,931		
文化財の保護と活用	⑩歴史文化の継承	○		○			217,106	217,106		13
鞆地区の再生・活性化	鞆地区まちづくりの推進			○		○	489,316	278,810	210,506	14
都市ブランドの創出と発信	都市ブランド戦略の推進			○			48,652	43,152	5,500	15
	戦略的な観光振興			○			6,981	2,000	4,981	16
地域の活性化	総合体育館等の整備			○			391,472	391,472		17
	産学官連携の推進			○			4,411	4,411		18
	スマートIC（インターチェンジ）の整備			○			334,000	334,000		19
	活力とにぎわいあふれる港づくり			○			8,850	8,850		20

柱立て	施策名	分野					事業費	内訳		ページ
		教育	環境	活力	福祉	安心安全		当初予算額	再掲分	
市民の安心・安全の確保	消防・救急体制の整備					○	220,624	220,624		21
	良質で効率的な医療提供体制の確立					○	7,282	7,061	221	22
	防犯環境の整備					○	34,000	34,000		23
	歩道・自転車走行空間の整備		○		○	○	430,000	430,000		24
	㊦空家等対策					○	17,506	17,506		25
災害に強いまちづくり	上下水道施設の耐震化					○	494,793	494,793		26
	市街地の浸水対策					○	726,146	726,146		27
小計	15件							3,209,931		
合計	24件							6,082,862		

(このほか「次代を担う人材育成」に係る国の補正予算に伴う前倒し分 2,648,800 千円)

各ページの見方

㊦ マーク

2016年度（平成28年度）に初めて重点政策に計上される「新規」の施策です。従来から実施している施策であっても、重点政策として初めて計上される場合は「新規」となります。

【主な取組内容】について、新たに加わった事業には㊦としています。

市制施行100周年記念事業の推進

予算額 172,871千円

100周年という大きな節目を、市民の皆さんや福山にゆかりのある方々と喜び祝うとともに次の100年に向けたスタートとするため、「市民全員参加」と「100万本のばらのまち福山」の実現を目標に「オール福山」で記念事業を推進していきます。

記念式典 記念イベント

○福山市市制施行100周年 記念式典

- ・市制施行100周年記念式典
- ・功労者表彰
- ・記念ステージ など

実施時期:2016年(平成28年)7月1日(金)



○市制施行100周年記念イベント

(仮称)百年に一度の祭典 第2回福山博覧会

- 1917年(大正6年)に市制施行1周年イベントとして開催された、通称「福山博覧会」に続く100年目の記念イベントとして開催
- ・市民団体ステージ, 特産品ブース, 写真展の開催 など

実施時期:2016年(平成28年)7月2日(土)~3日(日)

実施場所:中央公園 ほか

地域まちづくり イベント

○「芦田川を守る日」全市ピカピカ大作戦

7月1日の市制施行記念日に向けた「市民全員参加」によるクリーン活動

実施時期:2016年(平成28年)6月5日(日)



○フレンドリーピックまつながカーブチェー

実施時期:2016年(平成28年)4月30日(土)~5月1日(日)

実施場所:西部市民センター ほか

○神辺地域フェスタ

実施時期:2016年(平成28年)9月25日(日)

実施場所:かなべ市民交流センター ほか



託されたばら プロジェクト

100年

今までもこれからも

PASS THE ROSE FUKUYAMA

市民提案型 イベント

○夢・未来100ものがたり ~つなげようローズマインド~

団体や事業者が実施するイベントを市内各所で開催(59事業)



(参考)プレイベント:31事業

都市間 連携

○市花の交換

同じく100周年を迎える愛知県岡崎市及び兵庫県尼崎市と市の花を交換

実施時期:2016年(平成28年)11月(予定)

実施場所:岡崎市, 尼崎市

○親善都市岡崎市市民交流事業

実施時期:2016年(平成28年)8月6日(土)~7日(日)

実施場所:岡崎市



○(仮称)おかざき・ふくやまの子どもたちの交流展

実施時期:2017年(平成29年)1月2日(月)~9日(月)

実施場所:ふくやま美術館

○瀬戸内 クルージングサミット

実施時期:2016年(平成28年)

11月22日(火)

実施場所:福山市内

○全国都市改善改革 実践事例発表会

全国の自治体職員による改善事例の発表

実施時期:2017年(平成29年)

3月24日(金)

実施場所:市役所 ほか

歴史・文化
・音楽、
スポーツ等

○秋季特別展
「水野勝成展-その軌跡と福山藩の誕生-」

実施時期:2016年(平成28年)9月17日(土)~11月13日(日)
実施場所:福山城博物館

○(仮称)市制施行100周年企画展

実施時期:2016年(平成28年)4月~7月
実施場所:歴史資料室(まなびの館ローズコム内)

○21世紀の朝鮮通信使 日韓トップ囲碁対局・靑
(仮称)朝鮮通信使ゆかりのまち全国交流会福山大会

実施時期:2017年(平成29年)3月11日(土)~12日(日)(予定)
実施場所:鞆町内

○市制施行100周年記念映画

「探偵ミタライの事件簿 星籠の海」
実施時期:2016年(平成28年)6月4日(土)公開

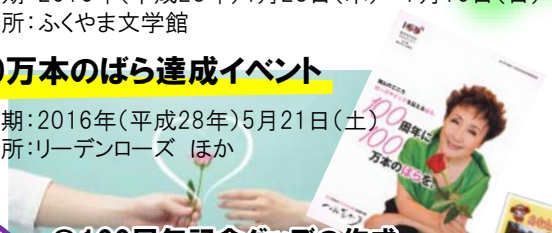


○特別展「島田荘司と
ばらのまち福山ミステリー文学新人賞受賞者たち」

実施時期:2016年(平成28年)4月28日(木)~7月10日(日)
実施場所:ふくやま文学館

○100万本のばら達成イベント

実施時期:2016年(平成28年)5月21日(土)
実施場所:リーデンローズ ほか



- 100周年記念グッズの作成
- 広報ふくやまラジオ、SNS等を活用したPR
- 都市情報発信事業(ROSESタイアップ福山の魅力発信事業)
- 福山ばら祭や夏まつりなどの特別バージョン
- 100周年記念協賛事業(企業等による100周年PR)

広報・PR

記念
出版・映像

- 福山市市制施行100周年記念誌
- 福山市市制施行100周年記念映像
- 福山市市制施行100周年記念事業記録集



○新作能「福山」初演会

実施時期:2016年(平成28年)7月16日(土)
実施場所:リーデンローズ



○開運なんでも鑑定団
「出張!なんでも鑑定団」公開収録 ※申請中

実施時期:2016年(平成28年)9月 実施場所:神辺文化会館

○特別展「ミケランジェロ展」

実施時期:2016年(平成28年)9月18日(日)~11月6日(日)
実施場所:ふくやま美術館

○(仮称)福山の美術100年展

実施時期:2017年(平成29年)3月17日(金)~26日(日)
実施場所:ふくやま美術館

○食の祭典!福山うずみフェスタ2016

実施時期:2016年(平成28年)11月3日(木)(予定)
実施場所:中央公園,福山城公園(予定)

○第30回広島県東部地区中学校吹奏楽祭り

実施時期:2016年(平成28年)8月4日(木)
実施場所:リーデンローズ

○英国ロイヤル・バレエ団「ジゼル」

実施時期:2016年(平成28年)7月6日(水)
実施場所:リーデンローズ

○第74期将棋名人戦第4局

実施時期:2016年(平成28年)5月25日(水),26日(木)
実施場所:福寿会館 ほか

○ハンガリー国立
フィルハーモニー管弦楽団日本公演

実施時期:2016年(平成28年)10月27日(木)
実施場所:リーデンローズ

○スペシャル体育の日まつり

実施時期:2016年(平成28年)10月10日(月)
実施場所:ローズアリーナ ほか

未来へ
つながる
取組

○市制施行100周年記念施設整備

鞆支所・鞆公民館,ばら公園・ローズロードなどのばら関連施設,
かなべ市民交流センター,
胡町船町線 道路美装化(本通商店街,本通船町商店街)
公園・総合体育館(競馬場跡地利活用)



○夢・未来プロジェクト

中学生の夢へのチャレンジを応援
実施時期:2016年(平成28年)5月~

○歌でつなぐ 夢・未来プロジェクト

~100周年から新たな次の100年に向かって~
・合唱曲とイメージビデオの制作
・市制施行100周年記念式典において,小・中・高校生が合唱

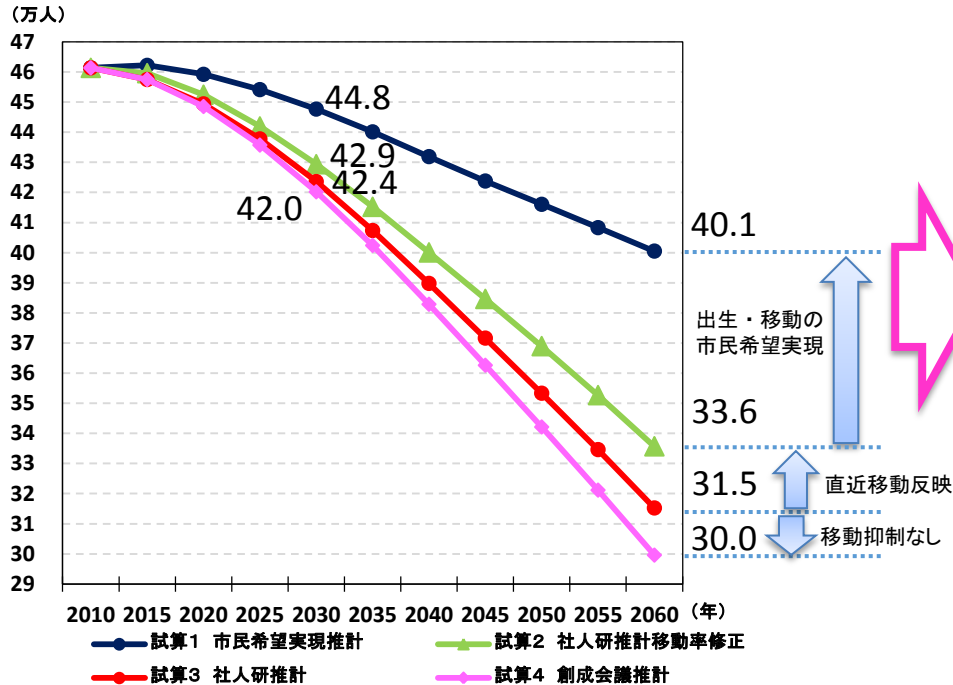


人口減少社会への対応

予算額 496,413千円
(うち、再掲分 45,400千円)

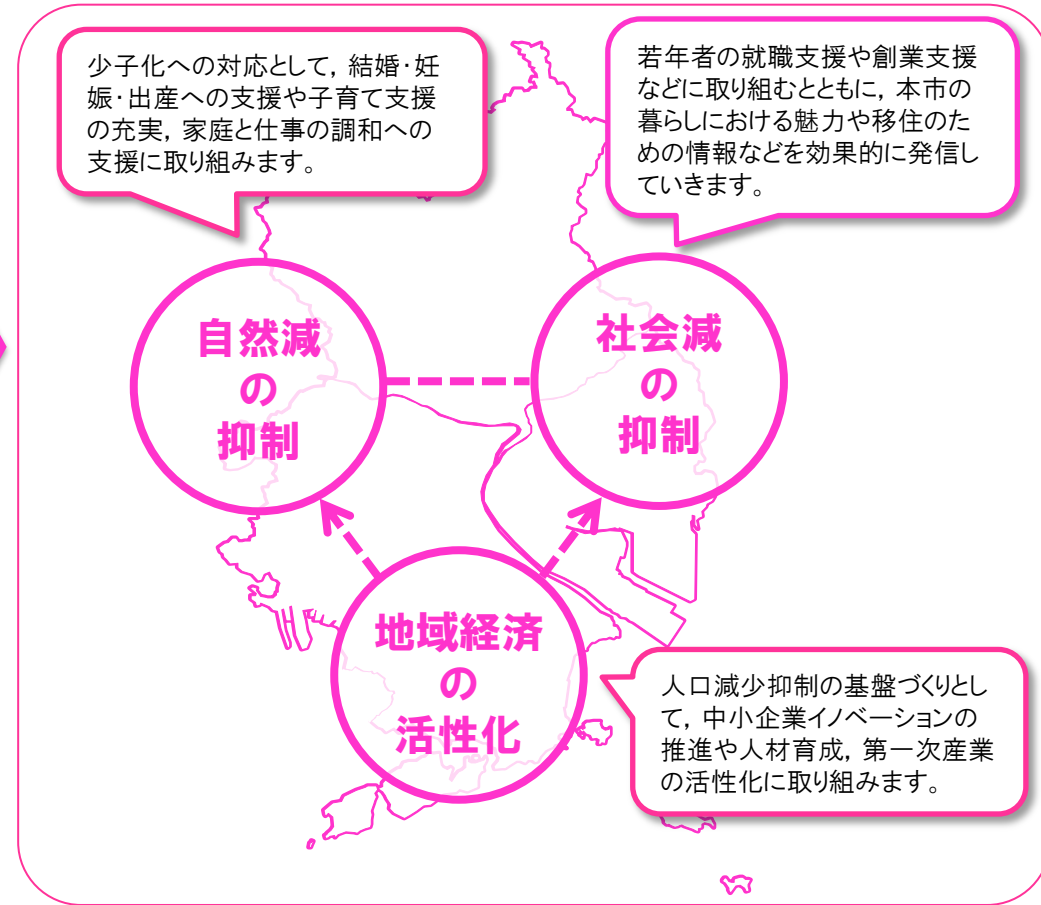
全国的に急激な人口減少社会を迎える中、本市においても2040年(平成52年)には現在の人口から約8万人減少すると予測されています。こうした社会環境の変化を踏まえ、待機児童ゼロなどに代表される充実した保育サービスや子育て支援など、本市が中核都市として培ってきた強みを生かした人口減少への対応を行っていきます。

福山市人口の将来展望



出典) 福山市人口ビジョン(2015年(平成27年)10月)より

- 試算1 出生に関する市民の希望が実現した場合
- 試算2 現状で推移した場合[試算3に直近5年間の社会動態を反映(将来移動率が抑制)]
- 試算3 国立社会保障・人口問題研究所の推計[将来移動率が抑制]
- 試算4 日本創成会議の推計[試算3の将来移動率抑制を加味しない]



自然減 の 抑制

生み・育てやすいと思えるまち

(1)結婚・妊娠・出産の支援

- ①結婚 ・若者交流の支援(婚活の支援)
- ②妊娠・出産 ・不妊治療への助成

(2)子育て支援

- ①子育て支援の充実
 - ・**新** 就学前施設の整備(仮称)福山市立大学附属こども園
就学前の子どもに一体的な教育・保育を行う幼保連携型認定こども園を整備します。
 - ・子どもの発達支援の充実
 - ・大学連携による発達障がいへの支援(※再掲)
 - ・**新** 5歳児発達相談
 - ・子育て商品のリユースの推進
 - ・**新** 乳幼児の県外定期予防接種費用の助成
県外の医療機関で接種した定期予防接種について、接種費用の全部又は一部を助成します。
 - ・子育て支援システムの運用
- ②家庭と仕事の調和
 - ・男性の子育て参加促進
 - ・女性が活躍できる環境づくり
 - ・ふくやま女性テラスの開催
 - ・**新** (仮称)ワーク・ライフ・バランスサポート事業者の認定・表彰

社会減 の 抑制

住んでみたい・住み続けたいと思えるまち

(1)移住・定住の促進

- ①働く
 - ・**新** 若年者の就職支援
大学生による企業取材や企業見学会など、就職意識の醸成を行います。
 - ・**新** 若年者の創業支援(※再掲)
商店街の空き店舗を活用した開業を支援します。
 - ・女性の就労支援
 - ・保育士復職支援
 - ・看護職員確保対策事業(※再掲)
 - ・**新** 女性雇用対策
中小企業が実施する女性が働きやすい職場環境づくりの取組を支援します。
- ②相談体制・情報発信の強化
 - ・**新** 移住・定住対策
移住や定住に関する情報を掲載したサイトを開設し、情報発信の強化などに取り組みます。
 - ・**新** 「(仮称)ふくやま魅力発信隊」によるPR
市の魅力を紹介する名刺を作成し、市内企業等と連携して都市宣伝を行います。

地域経済 の 活性化

働いてみたい・働き続けたいと思えるまち

(1)中小企業イノベーションの推進

- ・**新** 中小企業支援の拠点整備(仮称) fuku-Biz
販路開拓など「稼ぐ力の支援」に重点をおいた新たな支援拠点を立ち上げます。
- ・**新** (仮称)びんご産業支援サイトの作成(※再掲)
産業支援機関等の情報を一元化する専用サイトを構築します。

(2)人材育成

- ・**新** (仮称)ものづくり大学の創設(※再掲)
新事業創出等の経営課題解決等に関する講演会やセミナーを開催します。

(3)第一次産業の活性化

- ・6次産業化の推進
- ・瀬戸内の地魚のブランド化(※再掲)

これまで培ってきた ○充実した保育サービス(待機児童ゼロの継続, 市民協働による子育て支援の充実など)
福山市の強み ○きめ細かな発達支援の充実(こども発達支援センターなど) ○ものづくり産業の発展・集積 ○教育サービス など

連携中枢都市を核とする新たな広域連携（連携中枢都市圏構想）

予算額 208,917千円
（うち、再掲分 12,050千円）

全国的に人口減少や少子化・高齢化が進行する中、今後は単独の自治体ですべての行政サービスを担うことが困難になると予測されます。そのため、歴史的に結びつきが深く、日常生活圏が重なる備後圏域6市2町（福山市、三原市、尾道市、府中市、世羅町、神石高原町、笠岡市、井原市）のそれぞれの独自性を生かした広域連携を産学官民が協働して推進することで、人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって発展し続ける圏域づくりに取り組みます。

びんご圏域ビジョン

2015 → 2016 → 2017 → 2018 → 2019

広域連携の実施体制



・びんご圏域活性化戦略会議
・備後圏域連携協議会 など



連携事業の実施



・事業効果のUP
・共通課題の解決

備後圏域



圏域のポテンシャル・地域資源



etc

圏域づくりの基本方針

産業

圏域全体の
経済成長の
けん引

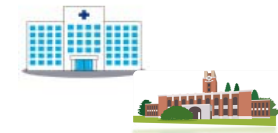
- 圏域全体の産業振興の仕組みづくり
- 中小企業事業者等への支援
- 第一次産業の活性化
- 戦略的な観光振興



都市機能

高次の
都市機能の
集積・強化

- 高度医療の充実や強化
- 広域的な都市基盤の整備
- 高等教育機能の充実や強化



住民サービス

圏域全体の
生活関連機能
サービスの向上

- 医療や福祉サービスの充実
- 広域化による住民サービスの向上
- 地域活性化の推進
- 定住促進
- 圏域マネジメント能力の強化



「豊かさが実感でき、いつまでも住み続けたい備後圏域」へ

圏域全体の
経済成長の
けん引

●**圏域全体の産業振興の仕組みづくり**

- ・備後圏域産業連関表を活用した産業振興策の検討
- ・**新**ものづくり大学の創設, びんご産業支援サイトの作成
- ・**新**産業支援拠点 (fuku-Biz) の広域運営の検討

●**中小企業事業者等への支援**

- ・**新**ものづくり技術の発信等 (デニムプロジェクト)
- ・びんご産業支援コーディネーターの育成・活動促進

●**第一次産業の活性化**

- ・**新**びんご産品首都圏マッチング事業
- ・**新**ワインプロジェクト

●**戦略的な観光振興**

- ・**新**新たな広域観光ルートの設定



など



高次の
都市機能の
集積・強化

●**高度医療の充実や強化**

- ・看護職員再就職支援セミナーの開催

●**高等教育機能の充実や強化**

- ・高大連携・大学連携の推進
- ・**新**グローバル人材育成事業 ※圏域へ拡充

など



圏域全体の
生活関連機能
サービスの向上

●**医療や福祉サービスの充実**

- ・圏域全体の地域包括ケアシステムの構築
- ・子どもの発達支援の充実

●**広域化による住民サービスの向上**

- ・**新**防災士の養成 (福山防災大学) ※圏域へ拡充

●**地域活性化の推進**

- ・**新**道の駅等のネットワーク化
- ・**新**備後圏域PR事業 (※再掲)

●**定住促進**

- ・**新**備後圏域定住促進事業

など



Pick
UP!

01

ものづくり大学の創設, びんご産業支援サイトの作成

- ・経営課題解決に向けた講演会や企業内各層対象の人材育成セミナーの開催, 産業支援に係る情報の一元化

02

産業支援拠点 (f u k u - B i z) の広域運営の検討

- ・販路開拓など「稼ぐ力の支援」を重点的に行う, 中小企業支援の新たな拠点の広域的な運営について検討

03

デニムプロジェクト

- ・圏域の地域資源であり, 世界に誇る「デニム」の発信力の強化や販路開拓の支援

04

ワインプロジェクト

- ・圏域の特産物 (ぶどう等) を活用したワインづくりなどを産学金官民連携により推進

05

グローバル人材育成事業

- ・圏域内の大学・企業等が連携し, 連携大学の学生や社会人を対象とした実践的な講座と海外現地研修を実施

06

子どもの発達支援の充実

- ・こども発達支援センターの共同運営や, 保育所職員等の合同研修, 教職員の教育研修活動などによる発達支援体制の充実

07

道の駅等のネットワーク化

- ・圏域内の道の駅等を軸とした魅力的なドライブルートの設定やスタンプラリーの開催, 特産品の販路拡大に向けた支援

08

備後圏域定住促進事業

- ・市町共同の「びんご定住フェア」の首都圏での開催や, 移住お試しツアーの開催

注) 各プロジェクト等の名称は事業実施にあたり, 変更となる場合があります。

協働の更なる深化

予算額 154,263千円
(再掲分 87,988千円)

市民一人ひとりが各地域で「まちづくりの主演」として、協力し合い、いきいきと活躍できるまちの実現に向け、まちづくりを担う多様な主体が連携し、協働のまちづくりの「仕組みづくり」と「人づくり」を推進します。

仕組みづくり

●専門(プロ)人材の活躍

- ・新『人財バンク』の創設
- ・企業の社会貢献の支援

●新たな行政支援

- ・新(仮称)協働メニューハンドブックの作成
- ・新(仮称)交流館の整備
- ・自主財源確保の支援(資源回収品目の追加)(※再掲)

●NPO活動と地域との連携

- ・新竹の資源化事業



人づくり

※…再掲

●(仮称)ふくやま人財大学

まちづくりサポートセンターと連携し、学びの成果が地域活動につながる実践的な機会を提供します。

- まちづくり大学 ○ばら大学(※) ○防災大学(※)
- 子育て支援ボランティア養成講座(※) ○環境大学(※)
- イコールふくやま人材育成セミナー ○人権大学

学ぶ

地域課題
に気付く

仲間を
つくる

行動する

まちづくり(活躍の場)



【地域での活躍の場づくり】

- 市民協働による文化施設の運営
- ・松永はきもの資料館の運営



まちづくりサポートセンター(全市的にまちづくりを支援)



学校・大学・企業

地域団体

まちサポ

ボランティア
NPO等

行政

- 『人財バンク』による活躍の場の提供
- 市民活動のマッチング(仲介)
- 情報の集約と提供 ●活動場所の提供
- ボランティア・NPO等のネットワークづくり
- 市民活動時の安心補償

新 世界に誇れる「ばらのまち福山」の実現

予算額 65,248千円
(うち、再掲分 8,000千円)

「ばらのアクションプラン～みんなのばら100万本プロジェクト～」に基づき、市民や各種団体、事業所、行政の連携により、100万本のばらが咲き誇るまちをめざします。また、福山市ばらのまち条例の制定を受けて、これまでの取組をさらに充実させるとともに、ばらのまちづくりの取組から生まれたローズマインド(思いやり 優しさ 助け合いの心)を福山の文化として根付かせ、世界に誇れる「ばらのまち福山」をめざします。

世界に誇れる「ばらのまち福山」の実現

ローズマインドを福山の文化として定着

ローズマインドの継承・醸成

- 小中学校でのふるさと学習実施
- 新**ばらの日結婚祝福事業

- ・ばらの日(5月21日)に婚姻届を提出した夫婦にばらの花束を贈る
- ・「ばらの日」をばら制定都市会議を通じて全国に発信



ローズマインド(思いやり 優しさ 助け合いの心)

ばらが咲き誇るまちの推進

市民と行政が一体となったばらのまちづくりの推進

- 観光・産業等の分野へ展開
 - ・**新**年間を通じたばらの取組の推進(秋のばら関連イベントの実施等)
 - ・ばら関連商品開発(ばらグッズ、ばら酵母の活用)
- 新**生活の中にばらを生かす
 - ・花(ばら)活



「100万本のばらのまち福山」の実現

100万本のばらのまちづくりの推進

- ばらの植栽サポートプロジェクト
- 全市を挙げてみんなで取り組むプロジェクト(協働のばら花壇整備など)



【福山ばら大学】



【学校ばら花壇】

- 新たな名所、拠点となる場所の創出プロジェクト
- 花だけじゃない!!ばらのアピールプロジェクト

ばらのイメージキャラクター「ローラ」によるPR



市制施行100周年記念事業

- 100万本のばら達成記念イベント(※再掲)世界記録への挑戦 など
- 市制施行100周年記念ばらの誕生



福山駅周辺の中心市街地の魅力の創出

予算額 53,647千円
(うち、再掲分 25,756千円)

備後都市圏の玄関口にふさわしい賑わいのある交流拠点の形成のため、商店街の空き店舗を活用した新規出店支援などによる若者が挑戦できるまちづくりや、中心市街地の賑わい創出に取り組みます。

ひと 【人づくり】

■ 商店街の活力向上

- ・**新** 若者などによる商店街の空き店舗を活用した新規出店支援 (店舗改造に要する費用など)



■ 地域資源の発信

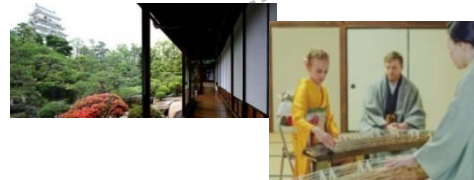
- ・**新** 備後圏域PR事業 ～BINGOフェスティバル～の開催
PR事業を通じ、若い世代を中心に圏域への理解を深め、まちづくりを担う人材育成につなげる。



こと 【賑わいづくり】

■ 外国人観光客受入れ環境の整備

- ・**新** 福寿会館を活用し、福山琴の演奏など福山らしい和文化的体験メニューの提供により外国人観光客を誘致



■ 歩いて楽しめるまちづくり

- ・ 灯りをテーマとした冬のイベント「ルクシアタふくやま」の開催
- ・ 本をキーワードにまちなかの施設をつなぎ、駅南北の回遊性を高めるイベント「えーほんdeまち歩き」の開催
- ・ 各種イベントの連携 うずみフェスタなど (※再掲)



もの 【空間づくり】

■ エフピコR i Mの魅力創出

- ・ 利用者増加につながる情報発信の強化
- ・**新** 地域団体等と連携した物産展の開催
- ・ 商業施設内の商業ゾーンと公共ゾーンの連携による回遊性向上への取組



■ ばら公園のリニューアル (※再掲)

- ・ 福山駅とばら公園を結ぶローズロードによる散策性・回遊性の創出

若者が
挑戦できる
まちづくり



中心市街地
の賑わいの
創出



福山らしい「新たな都市の魅力創造する拠点」へ



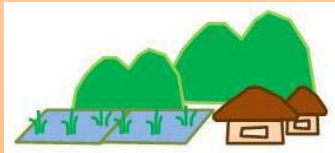
新 自然と環境にやさしいまち

農山村地域の活性化や地産地消を進めることで、第一次産業の活性化を図るとともに、自然共生社会・循環型社会及び低炭素社会の構築に向け、市民・事業者・行政が一体となり、自然と環境にやさしい取組を推進します。

里山里地の再生・保全

●里山里地の再生と保全

- ・里山里地地域の協働保全活動の推進
- ・里山里地協力隊の活動支援
- ・里山里地への理解や交流促進するためのイベントへの支援
- ・6次産業化や竹の資源化など、地域が経済的に自立できる方策を共に研究
- ・小学校等の総合学習など、里山里地再生・保全活動への参加の促進



地産地消の推進

●地産地消推進運動

- ・耕作放棄地の再生・活用の推進
- ・地域の農林水産物を活用した新商品の開発や販路開拓などの6次産業化の取組を支援
- ・ふくやまブランド農産物「ふくやまSUN」の生産量拡大



●(新)女性農業者の育成

- ・備後圏域などの女性農業者や女性就農希望者を対象としたセミナーの開催
- ・就農現場見学会や農業体験の実施



環境への配慮

●地域資源を生かしたエネルギー利用



●(新)ごみ減量プロジェクトの推進

- ・生ごみ減量対策
- ・古紙類の拠点回収の拡充
- ・資源回収の推進



●市民参加型の環境配慮行動の促進 (環境学習ネットワークの整備)

- ・リサイクルプラザの周辺や館内の整備
- ・ふくやま環境大学
- ・環境関連施設見学
- ・環境学習推進校への支援



自然と環境にやさしいまちの実現



新 いつまでも健康に過ごせるまち

予算額 266,342千円
(うち、再掲分 84,440千円)

「食育の推進」「健康増進」「介護予防・認知症施策等の推進」の視点から、「健康寿命の延伸」が実現できるよう、市民や行政、関係団体などが一体となって取り組むことにより、「いつまでも健康に過ごせるまち」をめざします。

生活習慣の改善

- 健康教育等の実施
- 地域の魅力を探るウォーキングの実施



健康増進

地域で取り組む健康づくりの推進

- 運動普及推進員等の育成・活動支援(※再掲)
- 食生活改善推進員の育成・活動支援(※再掲)
- ボランティアの共同育成と広域的な活動の推進(※再掲)

自転車の似合うまち福山の実現

- 安心・安全で快適な自転車利用空間づくりの推進(※再掲)
- 利用しやすい自転車駐輪環境づくりの推進
- 自転車利用を促進するソフト施策の推進
- 思いやりのある自転車利用環境づくりの推進



生活習慣の改善

生活習慣病の予防・重症化予防

- 特定健康診査・がん検診の受診勧奨
- 生活習慣病(慢性腎臓病)の予防・重症化予防
- 検診・受診データの分析



食からの健康づくり

- 適正体重や共食、朝食の大切さの啓発
- 健康教育等の実施



健康寿命の延伸

認知症施策の推進

- 新** 認知症初期集中支援チーム
- 新** 認知症地域支援推進員

食育の推進

食からの健康づくり

生涯にわたり
健やかに
暮らせる
社会の
実現

居場所づくり・支え合い活動

- 新** 地域の通いの場を活用した居場所づくり・いきいき百歳体操の普及
- 新** 生活支援サービスの充実

食の安全・安心への取組

- 食の安全・安心に関する啓発



食に関わる体験・交流と食文化の継承・創造

- 家庭、地域、学校、保育所等における食育の推進
- 郷土料理の伝承
- 地産地消の啓発

権利擁護の推進

- 認知症高齢者等の権利擁護

介護予防・認知症施策等の推進

次代を担う人材育成

予算額 1,523,428千円
(国の補正予算に伴う前倒し分 2,648,800千円)

未来を担う人づくりを進めるため、学校・家庭・地域、NPO等民間事業者、行政が信頼と協働のもと、児童生徒一人ひとりの素晴らしさや可能性・能力を尊重し、引き出すとともに、創造性と思いやりを育てる教育・育成支援に取り組みます。

未来を担う人づくり

福山100教育
NEW

持続発展教育(E S D)の推進

⑧ ユネスコスクール加盟(50校)

小中一貫教育推進事業

カリキュラムに基づく「自ら考え学ぶ授業」づくり
「大好き!福山~ふるさと学習~」の研究推進
市民一丸となった教育活動の推進
(仮称) 小中一貫校の整備

⑧ 学校規模・学校配置の適正化

学校教育環境の整備

- ・学校施設の耐震化
- ・⑧ トイレ洋式化改修事業
- ・⑧ 中学校給食モデル事業

小学校校舎:耐震補強工事2棟
設計14棟
中学校校舎:耐震補強工事2棟
設計7棟

スポーツ振興

⑧ スポーツ競技力向上事業

- …オリンピックを招へいして行う
「オリンピック教室事業」など
- ・JOC(日本オリンピック委員会)パートナー都市協定の締結に向けた取組
- ・オリンピックへの関心や理解を高める事業の展開



市政への関心の向上

⑧ 福山市高校生議会
福山市子ども議会

- ・地域社会や学校生活などへの関心や郷土に対する愛着心の醸成



地域で学習できる環境づくり

放課後児童クラブ
土曜チャレンジ教室

⑧ ひとり親家庭学習支援

- …ひとり親家庭等の児童に対する学習指導や進路等の相談支援を実施



教育を受ける機会の提供

⑧ 福山市青少年修学応援奨学金

- …大学等への受験費用や入学準備金の貸与
(卒業等の要件により返還免除)

⑧ ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援

- …講座の受講費用の一部を助成



新 歴史文化の継承(予算額:217, 106千円)

期 間	2007年度（平成19年度）～	数 値 目 標	町並み保存事業補助件数 29件
-----	-----------------	---------	-----------------

【目的(ねらい)】

○ 韮地区町並み保存

韮町伝統的建造物群保存地区において、老朽化した建造物などの保存整備を重点的に推進し、国の重要伝統的建造物群保存地区の選定を目標に、歴史的町並み景観の保全に取り組みます。

○ 福山地域の日本遺産推進事業

福山地域には、国宝明王院、史跡福山城跡や特別史跡廉塾など多彩で魅力ある文化財が数多く残っており、これらを活用した日本遺産の認定に取り組みます。



【韮の町並み】

【主な取組内容】

○ 韮地区町並み保存

- ・ 伝統的建造物である町家や土蔵などの修理事業や伝統的建造物以外の建物を歴史的町並み景観に調和させる修景事業を実施します。
- ・ 住民に分かりやすい講演会の実施やパンフレットなどを活用し、町並み保存の啓発に取り組みます。
- ・ 町並み保存を推進する拠点施設整備について、実施設計を行います。

○ 福山地域の日本遺産推進事業

福山地域の文化財（建造物、美術工芸品、石造物、民俗芸能など）の総合的な調査を行い、文化財の保存・活用や日本遺産推進事業の基本となる歴史文化基本構想を策定します。



【多彩で魅力ある文化財】

鞆地区まちづくりの推進 (予算額: 489, 316千円) (うち、再掲分 210, 506千円)

担当課: 建設局都市部都市計画課 総務局総務部総務課
教育委員会管理部文化財課 消防局警防部警防課
上下水道局工務部下水道建設課

期 間	2005年度 (平成17年度) ~
-----	-------------------

【目的(ねらい)】

鞆地区の再生・活性化に向け、地域との協働により、歴史や文化と地域社会が調和し、安全で快適な生活環境と活力ある地域社会の構築を図ります。

【主な取組内容】

- (1) 鞆地区まちづくりビジョン策定
鞆地区の再生・活性化に向け、地域住民と共に将来を見据えたまちづくりビジョンを策定します。
- (2) 鞆地区公共施設整備
支所機能、公民館機能、観光交流機能などを併せ持つ鞆地区の玄関口にふさわしい地域の交流拠点施設として鞆支所・鞆公民館を再整備します。
- (3) 耐震性貯水槽整備
木造建物が密集し、道路が狭隘な鞆地区きょうあいの地理特性を踏まえ、震災時の断水時等にも有効な耐震性貯水槽を整備します。
- (4) 公共下水道整備
快適で衛生的な生活環境を確保するため、汚水管渠を整備します。
- (5) 鞆地区町並み保存 (※再掲)

まちづくりの目標

- 安全で快適な生活環境の整備
- 歴史・文化と地域生活の調和
- 活力ある地域社会の構築



【鞆支所・鞆公民館 (完成イメージ図)】



【鞆の町並み】

都市ブランド戦略の推進(予算額:48,652千円) (うち,再掲分 5,500千円)

担当課：経済環境局文化観光振興部ふくやま魅力発信課
文化課 経済部産業振興課

期 間	2014年度（平成26年度）～
-----	-----------------

【目的(ねらい)】

都市ブランド戦略を推進し、都市そのものの魅力や価値を高めることにより、市民の福山に対する誇りと愛着を深めるとともに、「行ってみたい」「住んでみたい」「住み続けたい」と思われる創造性あふれるまち（クリエイティブなまち）をめざします。

【主な取組内容】

「福山市都市ブランド戦略」に基づき、クリエイティブなまちづくりに取り組めます。

(1) 都市ブランド戦略の推進

- ・福山の地域資源を活用した製品等の開発を促進します。
- ・「福山ブランド認定・登録制度」により福山らしい産品やまちづくり活動を発掘し、積極的な情報発信や販路拡大等の支援を行います。

(2) 「福山らしさ」の発信（※一部再掲）

- ・郷土料理「福山うずみごはん」の普及・発信に取り組めます。
- ・島田荘司選 第8回ばらのまち福山ミステリー文学新人賞受賞作の出版、第9回の選考・受賞作の決定や第10回の募集に取り組めます。



【福山市都市ブランド戦略のロゴマーク】



【福山ブランド認定証・登録証授与式】



【第1回福山ブランド認定品】



【福山ミステリー文学新人賞
第8回受賞作発表記者会見】



【福山うずみごはん】

戦略的な観光振興(予算額:6,981千円) (うち,再掲分 4,981千円)

担当課：経済環境局文化観光振興部観光課

期 間	2015年度（平成27年度）～	数 値 目 標	外国人観光客数 62,000人【2016年（平成28年）】
-----	-----------------	---------	-------------------------------

【目的(ねらい)】

J R福山駅に近接する福寿会館を活用して、福山らしい和文化などを体験できる観光メニューを提供し、本市へ外国人観光客を誘致します。

また、福山の観光資源を多言語で魅力的に情報発信することで、本市に来訪する動機づけを行うとともに、海外における福山の知名度向上をめざします。

【主な取組内容】

(1) 外国人観光客受入れ環境の整備 (※再掲)

(2) 多言語での観光情報の発信

福山を代表する観光地「鞆の浦」を訪れる外国人観光客の利便性や満足度の向上をめざし、「鞆の浦」の魅力的な写真や分かりやすいイラストを活用した観光案内パンフレット等を多言語で作成します。

また、福寿会館を訪れる外国人観光客に対し、鞆の浦等への市内周遊を促します。

福寿会館・・・昭和初期に建築された和風の本館と洋館、福山城を借景とする日本庭園などで構成された文化施設（国の登録有形文化財）



【福寿会館から望む福山城】



【和文化体験のイメージ】



【多言語での情報発信】

総合体育館等の整備（予算額：391,472千円）

担当課：企画財政局企画政策部企画政策課
市民局まちづくり推進部スポーツ振興課 ほか

期 間	2013年度(平成25年度) ～
-----	------------------

【目的(ねらい)】

福山市営競馬場跡地が、本市の将来の発展の礎となるとともに、市民にとって希望ある未来と心安らぐ豊かな暮らしが実感できる利活用に向け、具体的な取組を進めます。

【主な取組内容】

競馬場跡地利活用基本計画に基づき、競馬場跡地に整備する施設等の具体化に取り組みます。

- 総合体育館の実施設計
- 公園の測量・実施設計
- 雨水排水等の測量・設計 など

基本コンセプト

水と緑に包まれた健やか・未来ふくやま創造交流拠点



やすらぎゾーン
水と緑の環境を生かした市民が誇れる魅力的な公園・広場・緑地空間を整備

スポーツ・健康ゾーン
市民が幅広く、気軽にスポーツ・健康づくりを楽しめる拠点として、老朽化した市体育館を建替え、全市的な位置付けの新たな総合体育館を整備

みらい創造ゾーン
次なる100年の福山の発展を見据え、人づくり・ものづくり・コトづくりにチャレンジする創造・交流の場づくりをめざす

【ゾーニング計画】



【土地利用・施設配置イメージ】

産学官連携の推進（予算額：4,411千円）

担当課：企画財政局企画政策部企画政策課

期 間 2011年度(平成23年度)～

【目的(ねらい)】

産学官が経済，教育，福祉など幅広い分野で連携し，地場産業の活性化や地域社会に貢献できる人材育成等に取り組むことで地域社会の発展をめざします。

【主な取組内容】

(1) 大学との連携事業の実施（地域課題の解決）

- 市立大学との共同調査・研究
 - ・都市内分権の持続可能な仕組みに関する調査研究
 - ・福山市の保幼小連携に関する研究 など
- 福山大学との包括協定に基づく取組

(2) ⑧ 産学官連携の推進

- 産業界・大学・行政の代表者による意見交換
- 企業と大学とのマッチングの充実（参加対象：備後圏域）
- 共同調査・研究
- 地場産農産物を活用した新たな商品づくり
 - ・市内の学校等と連携し，福山特産の農産物を使った新たな商品づくり等に取り組みます。



地域社会の発展

- 地場産業の活性化
- 地域社会に貢献できる人材育成

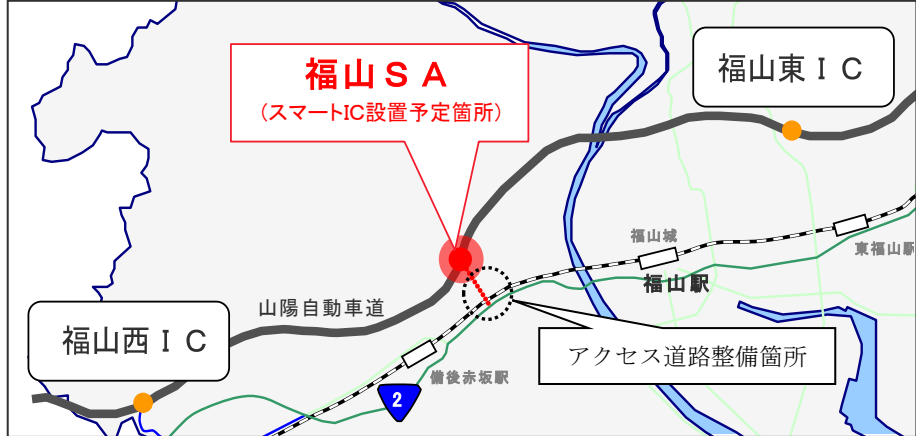
スマートIC(インターチェンジ)の整備 (予算額:334,000千円)

担当課：建設局土木部幹線道路課

期 間	2012年度 (平成24年度) ~ 2017年度 (平成29年度)
-----	-----------------------------------

【目的(ねらい)】
 福山東ICと福山西ICの間に位置する福山SA (サービスエリア) にスマートIC※を整備することにより、山陽自動車道から中心市街地や主要観光施設などへのアクセス性を高めます。また、交通の分散によって福山東IC周辺における交通渋滞の緩和に努めます。

※「スマートIC」…ETCを搭載した車両専用のインターチェンジ



【(仮称) 福山SAスマートIC完成予想図】

【主な取組内容】

- ・スマートIC本体に関連する用地取得や工事を行います。
- ・スマートICと国道2号を円滑に結ぶアクセス道路を確保するため、市道整備に向けた用地取得や工事を行います。



【上り線】



【下り線】

活力とにぎわいあふれる港づくり(予算額:8,850千円)

期 間	2016年度（平成28年度）～ 2020年度（平成32年度）
-----	--------------------------------

【目的(ねらい)】

福山港の利用促進によって、地域経済の活性化や雇用の創出、全国的な知名度や都市ブランド力の向上などに取り組み、活力とにぎわいあふれる港をめざします。

【主な取組内容】

- (1) 「ふくやま港まつり」の実施
福山港の知名度向上のため、帆船などを招致するイベントを開催します。
- (2) クルーズ客船の誘致
福山港のブランド力強化に向け、クルーズ客船を誘致します。
- (3) 企業訪問（ポートセールス）の実施
コンテナ取扱量の増加に向けた取組として、企業訪問などを行います。
- (4) **新** 福山港開港50周年記念事業の実施
福山港の開港50周年を記念して式典・シンポジウムなどの各種イベントを開催し、福山港の歴史や役割を広く発信します。

知名度向上



【ふくやま港まつり】

ブランド力向上



【クルーズ客船の誘致】

利用促進



【ポートセールスの実施】

消防・救急体制の整備(予算額:220, 624千円)

担当課：消防局総務部総務課

期 間	2005年度(平成17年度) ～
-----	------------------

【目的(ねらい)】

大規模地震や集中豪雨など、複雑多様化する各種災害に適切に対応し、地域住民の安心・安全を確保するため、防災拠点としての機能を十分に発揮できるよう西消防署の庁舎改築を行います。

また、最新鋭の機能を有する消防車両を整備し、災害対応力をより一層高めます。

【主な取組内容】

(1) 新 西消防署改築事業

災害時の防災拠点施設としての機能を十分に発揮できるよう消防庁舎の改築を行います。

- ・実施設計など

事業期間：2016年度(平成28年度)～ 2019年度(平成31年度)

(2) 消防車両更新整備事業

- 老朽化した車両を最新装備の車両に更新整備します。
- 高規格救急自動車・・・1台
 - 化学消防ポンプ自動車・・・1台
 - 消防ポンプ自動車・・・3台
 - 現場指揮広報車・・・1台

庁舎を改築し、災害時の防災拠点機能と災害対応力の向上を図ります



【現在の西消防署】



【新庁舎イメージ(北消防署)】



【高規格救急自動車】



【化学消防ポンプ自動車】



【消防ポンプ自動車】



【現場指揮広報車】

良質で効率的な医療提供体制の確立(予算額： 7, 282千円) (うち, 再掲分 221千円)

担当課：市民病院管理部経営企画課

期 間	2016年度（平成28年度）～
-----	-----------------

【目的(ねらい)】

大学病院に匹敵する診療・教育研修体制の確立をめざします。
また、圏域全体の医療水準の向上を牽引します。

【主な取組内容】

- (1) **新** 「患者中心医療」の推進
 - (仮称) 医療支援センターの設置
 - ・相談窓口の一元化と地域医療連携の機能強化
 - ・がん・肝疾患を中心とした相談業務の充実
 - 患者向け情報発信の強化
 - ・病院ホームページの整備と市民公開講座等の開催
- (2) **新** 医療スタッフの確保・育成
 - ・教育・研修の拠点施設として、セミナー等の研修会の開催
 - ・ICTの活用
- (3) **新** 圏域内公立病院等連携事業(※再掲)

<びんご圏公立病院等連絡会議>

圏域内の自治体病院で課題等を共有し、病院間で連携します。

 - 医療スタッフの合同研修
 - ・知識や技術の標準化と向上のため、教育・研修を実施
 - 調達業務の効率化 等
 - ・診療材料費等の削減



【紹介・入院・相談受付】



【がん相談支援センター】



【びんご圏公立病院等連絡会議】



【オープンカンファレンス】

防犯環境の整備(予算額:34,000千円)

期 間	2014年度（平成26年度）～ 2016年度（平成28年度）	数 値 目 標	防犯カメラの設置 200台
-----	--------------------------------	---------	---------------

【目的(ねらい)】

安心・安全なまちづくりを進める中で、街頭での犯罪の発生を抑止することを目的に、防犯カメラを設置します。

【主な取組内容】

地域住民が犯罪の発生に関し不安を感じている場所に、学区（町）まちづくり推進委員会などの地域団体や事業者が、公共空間へ設置する防犯カメラの設置費用の一部を助成します。

期間：2014年度（平成26年度）～ 2016年度（平成28年度）



【新市中央緑地公園設置の状況】



【JR上戸手駅周辺】

歩道・自転車走行空間の整備（予算額：430,000千円）

担当課：建設局土木部道路整備課
教育委員会学校教育課

期 間	2002年度（平成14年度）～ 2020年度（平成32年度）
-----	--------------------------------

【目的(ねらい)】

子どもや高齢者，障がいのある人などに配慮した安全性が高い歩道の整備を計画的に行い，快適な歩行空間の確保に努めます。

また，福山駅を中心とした半径約5kmの範囲を自転車と歩行者双方が安心・安全に通行できるよう整備します。

【主な取組内容】

(1) 歩道整備

歩道の拡幅やバリアフリー化に取り組みます。

- ・東福山地区（山手東手城幹線（南蔵王工区），東福山駅伊勢丘幹線，東福山駅前幹線）
- ・福山駅周辺地区（三吉入船幹線）
- ・その他（山手東手城幹線（山手工区），手城沖野上幹線，手城伊勢丘幹線）

(2) 通学路の安全対策

通学時における児童生徒の安全確保のため，区画線による歩行空間の確保や路面表示による注意喚起などの通学路の整備に取り組みます。

(3) 自転車走行空間整備

車道への自転車通行ゾーンの表示や，歩道への通行位置の明示に取り組みます。

- ・福山駅南手城幹線
- ・御幸地吹幹線
- ・福山駅旭町線



【歩道整備】



【自転車走行空間整備】

新 空家等対策（予算額：17,506千円）

担当課：建設局建築部住宅課

期 間	2015年度（平成27年度）～
-----	-----------------

【目的(ねらい)】

適切な管理が行われていない空家等が防災，衛生，景観などにおいて地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼさないよう，適切な対策を推進し，安心・安全なまちづくりをめざします。

【主な取組内容】

(1) 新 空家等アンケート事業

空家等と思われる家屋などの所有者等にアンケートを送付し，空家等の適切な管理の啓発を行うとともに回答結果を分析し，今後の対策に活用します。

(2) 新 空家等2次調査事業

外観目視調査において，倒壊等により主要な道路などへの影響が高いと判定した空家等に対して立入調査を実施し，定量的危険度判定を行います。

(3) 新 緊急安全措置

福山市空家等対策条例に基づき，地域住民に重大な危険を及ぼす可能性が高い空家等について，必要に応じて危険を回避するための最小限度の安全措置を実施します。

(4) 協議会の開催

空家等対策を効率的・効果的に推進するために，対策計画の策定や「特定空家等」に対する措置について，広く市民の意見を聴く場を設けます。

空家等対策の目標



安心・安全が守られるまち

良好な環境で快適に暮らせるまち

利活用により活気のあるまち



【福山市空家等対策協議会】



【空家のイメージ】

出典：(一財)消防科学総合センター

上下水道施設の耐震化(予算額:494, 793千円)

担当課： 上下水道局工務部下水道施設課
施設部水づくり課 施設整備課

期 間	2007年度（平成19年度）～
-----	-----------------

【目的(ねらい)】
 地震などの災害によって上下水道の機能が停止した場合，市民生活や社会経済活動に与える影響は，甚大なものとなります。災害発生時の被害を最小限に抑えるため，災害に強い施設整備に取り組みます。

【主な取組内容】

(1) 下水道管渠の耐震化（下水道）
 防災拠点（市役所本庁舎）や広域避難場所（福山城公園）から流域下水道幹線まで，管渠の接続部の離脱やマンホールからの抜け出しを防止する工事を行います。
 延長 226m

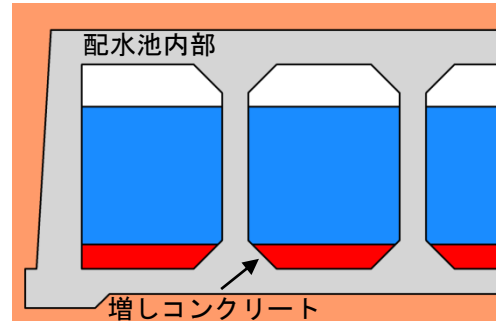
(2) 基幹配水池の耐震補強（水道，工業用水道）
 久松台配水池・蔵王配水池の耐震補強工事を行います。
 事業期間：2016年度（平成28年度）～

(3) 水呑ポンプ場の耐震補強（下水道）
 ポンプ棟の耐震補強工事を行います。
 事業期間 2016年度（平成28年度）～

(4) マンホールトイレ（災害時仮設トイレ）の整備（下水道）
 広域避難場所（中央公園） 8基



【下水道管渠耐震化工事（施工後）】



【配水池耐震補強工事】
(既存配水池底版に，コンクリートを打設し補強)



【マンホールトイレ設置のイメージ】

市街地の浸水対策(予算額:726, 146千円)

期 間	2014年度（平成26年度）～ 2016年度（平成28年度）
-----	--------------------------------

【目的(ねらい)】

集中豪雨などによる中心市街地の都市型浸水被害を軽減するため、中央2号・中央5号幹線の整備による浸水対策に取り組めます。

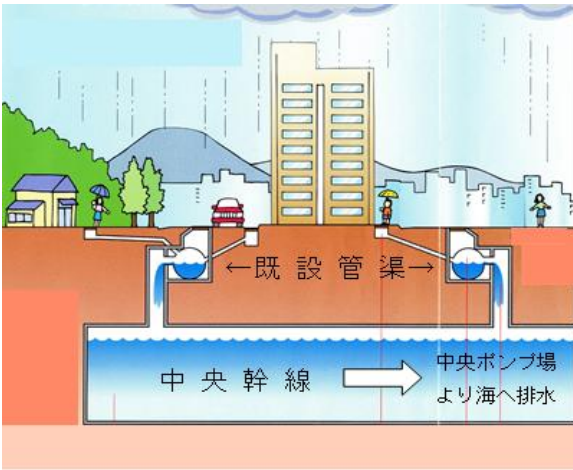
【主な取組内容】

○中央2号・中央5号幹線築造工事

西町・本庄地区の浸水対策として、西桜町一丁目から南本庄二丁目の地下に増補管を築造する工事を行います。

- ・延長 1.3 k m
- ・口径 2,800m m

※増補管・・・既設管渠から越流した雨水を集水し，流末のポンプ場へ送水する管渠



【中央幹線のイメージ】



【中央2号・中央5号幹線築造工事状況】

100年
今までもこれからも
PASS THE ROSE FUKUYAMA

